

1月11日 (火)

散 歩

聖書朗読 箴言2：1～5

きょう、あなたは、主が、あなたの神であり、あなたは、主の道に歩み、主のおきてと、命令と、定めとを守り、御声に聞き従うと断言した。

申命記26：17

「散歩？」と声をかけました。散歩に行きたがっている犬のワイアットは、目をそらさずに私を見続け、頭を下げて、私の声を聞こうと「耳を傾け」ていましたが、私の声を聞くと一目散に走ってきました。そして、散歩用のリード（手綱）を繋いでもらうのを待っています。彼の反応に心がほっこりしました。外の世界に行く時の安全のためにリードに繋がれるのです。言葉や命令を理解するワイアットから、私たちは見習うことができます。

イエス様は私たちが神様を理解するように願っておられます。イエス様は、私たちが神の言葉を聞くように、神様の知識を私たちの心に入れて応用するように、より理解できるように望んでおられます。神様のみことばを読み 勉強することによって、私たちは導きかれます。主は、私たちがみことばに歩み、従うかを尋ねておられます。

私たちは、それに答えて従うのでしょうか、それとも反抗するのでしょうか。神様は寛容な思いで待ってくださっています。私たちがいつ神様のところに行っても、神様は準備万端で待っていてくださいます。信仰的な祈りと献身を共に 知恵と知識を増すことができます。神様は私たちが成長する事を、御声を聞き、命令に従いながら 苦しい時代を超えて変わって行く事を力強く助けてくださいます。

讚美歌 II 173

祈り 父なる神様。あなた様のみことばに耳を傾けさせてください。いつもあなた様の物差しを基準にして歩きますように導いてください。

イエス様のお名前によってお祈りいたします。アーメン。

ラニ・ロピケスト

テキサス州 サイプレス

1月12日 (水)

知 恵 を 行 う

聖書朗読 箴言12：24～28

知恵が正しいことは、その行いが証明します。

マタイ11：19

箴言にはたくさんの知恵が書かれています。それらの知恵を誰も否定できないでしょう。しかしながら、ここに書いてある知恵はただ読むだけのものではなく、行いを伴うものです。

イエス様は、バプテスマのヨハネをほめました。ヨハネは、イエス様がどんな方であるかをしっかりと理解していました。それ以上に、ヨハネは高潔な人生を生きて見せてくれました。彼は、神のことばの通りに生まれました。自分の信念に忠実な人でした。（彼は気高い信仰の代価を払いました。）彼には知恵と洞察力だけでなく、偉大な深さがありました。それは誰の目にも明らかでした。知恵のある賢明な人となるには、義の道を歩まなければなりません。バプテスマのヨハネを始めとして たくさんの人たちが、信仰的に、知恵ある者として、イエス様のことばに従って歩み、私たちの手本となって来ています。聞いて、信じるのは、賢明なことです。そして、それ以上に行いを伴って従うことは、真実な弟子となる方法です。

もし私たちが知恵を増したいなら、聖書を読んで勉強して瞑想すると良いでしょう。知恵を得ると、行いが伴ってくるのです。私たちの行いのゆえに知恵のある賢明な人だと言われるようになりたいものです。

讚美歌 II 80

祈り ああ主よ。賢明な人になりたいと強く思います。義なる人になれるように励ましてください。日々親切や善を心がけ、知恵のある人生を歩ませてください。

イエス様のお名前によってお祈りいたします。アーメン。

マイク・サンダース

アイダホ州 ボイズ

1月13日 (木)

愚かな者の愚かさ

聖書朗読 箴言26：1～12

利口な者は自分の知恵で自分の道をわきまえ、愚かな者は自分の愚かさで自分を欺く。
箴言14：8

箴言26章は1節目から「愚かなものの愚かさ」に厳しいスポットライトを当てて強調しています。愚か者についてよく知られている聖書の箇所もあります。「愚か者には、その愚かさに合わせて答えるな。あなたも彼と同じようにならないためだ」、「愚か者には、その愚かさに合わせて答えよ。そうすれば彼は、自分を知恵のある者と思わないだろう」、「犬が自分の吐いた物に戻って来るように、愚かな者は自分の愚かさを繰り返す」、「自分を知恵のある者と思っている人を見たか。彼よりも、愚かなものの方がまだ望みがある。」などです。

「私はそんな愚か者ではない!」と反応するのは(人間ですから)簡単かもしれませんが、しかし、クリスチャンであっても、自分を神様より上に置いてしまっただけで同じようになってしまいます。箴言は、知恵の贈り物です。その知恵の恩恵を受けるために、私たちはへりくだらなくてはなりません。神様は、永遠に誠実で愛なるお方です。神様は、私たちが愚かな者であっても、受け止めてくださり、溢れるばかりの恵みをくださるのです。

讚美歌 121

祈り 聖なる神様。あなた様とあなたのなさる事に反抗する愚かな心を清めてください。謙遜さを与えて下さい。

私が、救い主イエスキリストの歩みに従えますように。アーメン。

ダニー・マイズ
テキサス州 アマリロ

1月14日 (金)

あなたの造り主を覚えよ

聖書朗読 伝道の書 12：1～8

あなたの神、主を忘れることがないように。 申命記8：11

あなたの創造者を忘れないように。地上の山々に、谷に、砂漠に、川に、木々に、花々に、鳥に、動物に、太陽に、月に、星々にその存在を言い放った方を忘れることがないように。聖書に記された素晴らしい技をなさった方を忘れることがないように。天の栄光から退き肉体の形となられた方を忘れることがないように。あなたの母の胎の内であなただをを組み立てられ、あなたを反映させる計画を立て、あなたに希望と未来を与えた方を忘れることがないように。暗闇の王国から、悪の働きから、反逆と「自分のやり方でやりたい」思いから、プライドと「自分のやり方でやる」自己満足から救ってくださった方を忘れることがないように。あなたの中に生き、神様のやり方を知るためにあなたを備え、力を与えてくださる方を忘れることがないように。あなたを決して見捨てないと約束された方を忘れることがないように。あなたを神様の愛に近づけ、神の思いの神秘的な豊かさと御霊の実を与えてくださったことを忘れることがないように。

あなたが若くても、そうでなくてもあなたの創造主を忘れることがないように。そのことを忘れ、創造主との関係を断ち切ってしまうと、意味のない人生になってしまいます。私たちの肉体は衰えていきます。しかし、私たちの命は私たちの創造主の善と愛に根ざしています。そして、主の愛は大々的な勝利を収めるのです。

讚美歌 II 219

祈り 親愛なるお父様。私たちが創造して下さってありがとうございます。命の日を数えることを教えてください。人生の試練の中で、あなたが良い方であることを、誠実で約束を守る方であることを忘れないようにさせてください。イエス様のお名前によってお祈りをお捧げいたします。アーメン。

バージー・A・ニーマン
ネバラスカ州 ヨーク

1月15日(土)

闇はこれに打ち勝たなかった

聖書朗読 イザヤ9：1～7

この方にいのちがあった。このいのちは人の光であった。光は闇の中に輝いている。
闇はこれに打ち勝たなかった。 ヨハネ1：4～5

触れることができそうなほどの闇だった。闇は至る所に充満し、永遠に続くように見えた。希望が絞め殺されていた。長く続く闇の時代。暗く、冷たい。これは、CSルイスの書いたナルニア国物語の中の和解の前の状態です。白い魔女が支配していた間は 土地は恐怖によって凍りつき、いつも冬で、でもクリスマスのない世界でした。

イザヤ書では、イスラエルは星のない終わりのないような世界に閉じ込められました。イスラエルの民の希望は堪え難い暗闇に抑圧され、陽の光の記憶さえなくなり、燃える球形のものが昇り沈むおとぎ話が語られていました。それはイスラエルの夜であり、朝が来る事はありませんでした。

イスラエルの人々は 命を与え、光を与え、暗闇を抜け出し自分の方に来るように招いてくださる自分の神を捨ててしまいました。彼らは、偽物で生きていない神々の方に走り抱きつきました。彼らは魂の腐敗の代わりに自分の楽しみを渴望しました。暗い希望の光は、彼らの災難であるだけでなく、神からの最終宣告でもありました。

イザヤはイスラエルの民と現在の私たちに希望の言葉を運んでくれます。「万軍の主の熱心」によって、神の力によって、神だけによって、その時がもたらされます。「闇の中を歩んでいた民は 大きな光を見る。」(イザヤ9：2)「ひとりのみどりご(イエス様)が私たちのために生まれる。」(イザヤ9：6) 平和が支配し、永遠の光が暗闇を永遠に追いやってしまうのです。

讃美歌 276

祈り 親愛なる主よ。私たちはあなたへの最初の愛から迷い出てしまうことを告白します。しかし、あなた様が永遠に真実な方であられると宣言します。全ての暗闇を打ちまかした救い主であられ、あなたのひとりごであられる方の愛によって、私たちを洗い清めてくださったことをほめたたえます。

イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン。

カーティス・K・シェルバーン
テキサス州 ミュールシ

1月16日(日)

早馬を拒否する

聖書朗読 イザヤ書30：12～16

そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあつて守ってくれます。 ピリピ4：7

イザヤは預言者でした。(イザヤ38：1)ですから、主からみことばを預かっていて未来を知っていました。そして、その未来は厳しいものでした。私たちは地球規模でパンデミックを経験しています。それもまた厳しいものです。

イザヤはアッシリア人が攻めてくるのを見ました。アッシリア人は高い壁が崩れるようにユダヤにのしかかると言いました。しかし、彼は不思議な方法で、そこからの脱出方法を知っていました。「立ち返って落ち着いていれば、あなたがたは救われ、静かに信頼すれば、あなたがたは力を得る。」(イザヤ30：15)「助けてもらいたいのか？」 全身全霊で神様に信頼すれば、神様にあつて落ち着くことができるということです。

しかし、イザヤは民がそうする可能性が少ないことを知っていました。イザヤは民が敵から逃げるために早馬に乗るのを見ました。でも 敵の馬はもっと速いのです。

パンデミックは、しばらくすれば遠い昔のこととなるでしょう。しかし、おそらく「ステイ・ホーム」の要請を忘れることはないでしょう。クリスチャンも同じようにイザヤの解決方法「悔い改め、休息、静かな時間、神を信じる」を自分に取り入れる事ができると思います。ファーストレスポンド(第一応答者)や医療従事者はどんな緊急事態でも神の手となって働きますが、数千年以上の歴史のある治療法があります。それは、「神様に完全にお任せ下さい」という事です。そうすると、あなたの全ての理解を超えて平安を感じることができます。どんな災害時においても役に立つアドバイスです。

讃美歌 520

祈り 親愛なる神様。全てが神様のコントロールの下にあると知り、平和を与えてください。あなた様の救いの素晴らしさに信頼していることが、私の周りの人全員への証になりますように。

イエス様のお名前によって祈りをお捧げいたします。アーメン。

フィリップ・パターソン
オクラホマ州 エドモンド